

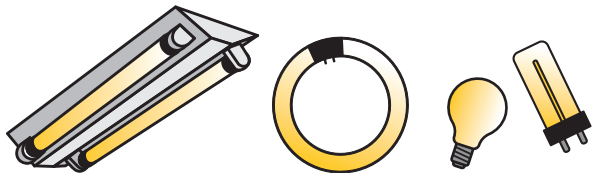
中小企業のみなさまへ

！まるっと更新！サクッと省エネ！ 今こそLED照明に更新！

蛍光灯の製造終了を控え、
中小企業のエネルギー価格高騰対策及び脱炭素化を支援するため、
蛍光灯等からLED照明に更新する費用の一部を助成します。

令和8年度 横浜市

LED化支援助成金



賃貸業務ビルの共用部を
LED照明に更新する場合はこちら

	中小企業LED化型	賃貸業務ビルLED化型
助成対象者	市内中小企業者	中小企業者であって 市内の賃貸業務ビルの 所有者
対象設備	LED照明 (電気工事を伴い器具本体と光源部を一体で更新するもの)	
主な要件・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 横浜市の「脱炭素取組宣言」を行っていること ● 中小企業者であること ● 横浜市内に事業所または賃貸業務ビル等を置き、当該事業所において12か月を経過して事業を継続していること ● 横浜市税(法人市民税、市・県民税等)の納税義務者であり市税の滞納がないこと ● 委任状の提出により代理申請が可能 	
助成額	<ul style="list-style-type: none"> ● ベースライト： 12,000円 /台 ● 高天井照明： 35,000円 /台 ● その他(ダウンライト、シーリングライト等)： 10,000円 /台 <p>上限額：50万円</p>	

申請前の準備

- 脱炭素取組宣言が必要です。
- 脱炭素取組宣言書、見積書、平面図、設備更新前更新後一覧表(第4号様式)、導入先事業所の所在を証する書類等が必要です。詳細は募集案内をご確認ください。

1 事前申込

令和8年5/1(金)10:00～10/30(金)17:00まで

※5/29(金)17:00～6/3(水)10:00まではシステムの都合により受付を停止します。

先着順により受付し、事前申込の申請見込額が予算額に達し次第受付を終了します。

横浜市① 事前申込の受理通知

申込内容に不足がなければご登録いただいたメールアドレスに順次通知します。
※受理通知は助成金の支払いを確約するものではありません。

2 設備の導入

受理通知を受領してから着手(工事の着工・設備の設置)、申請までに助成事業(工事・納品・支払い)を完了させてください。

3 助成金の申請

事前申込の受理通知日から起算して3か月後の末日、
又は 令和9年1/29(金)17:00のいずれか早い日まで

- 設備の導入後2週間以内を目安に申請してください。
- 納期遅延の場合は、理由書の提出により期限の延長ができます。
(最長:令和9年1/29(金)17:00まで)

横浜市② 申請書の審査

交付決定兼交付額確定通知が送付されます。


4 助成金の請求

交付決定兼交付額確定通知が届いたら、助成金の請求をします。

横浜市③ 助成金の振込

ご指定の口座へ助成金が振り込まれます。

事前申込・申請にあたりWEBページに掲載の募集案内を必ずご確認ください

横浜市 [カーボンニュートラル設備投資](#) 



脱炭素取組宣言のご案内



本助成金は「脱炭素取組宣言」を交付の条件としています。

脱炭素取組宣言すると…

- ロゴマークやステッカーが利用可能
- 省エネ診断の受診費用を補助
- 横浜市WEBサイトで事業者名を公表
- 脱炭素経営アドバイザーによる無料の個別支援が利用可能
- 総合評価落札方式で入札時に加点

宣言はこちらから

所要時間3～5分程度



お問合せ先

横浜市 経済局 ものづくり支援課 カーボンニュートラル設備投資助成担当
☎ 045-671-3489 受付時間/9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

省エネルギー化支援助成金(省エネ診断受診コース)のご案内

- 対象者:市内中小企業
- 対象設備:業務用空調、業務用給湯器、高性能ボイラ、業務用冷凍冷蔵設備、LED照明、変圧器、産業用モーター、生産設備、デマンドコントローラー
- 助成額:助成対象経費の1/2 上限300万円
- 主な要件:事前に省エネ診断を受診し、年間1.2t以上のCO₂排出量の削減が見込まれること



GREEN
×
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会
横浜・上瀬谷 2027.3.19—9.26
©Expo 2027